

令和5年度
(2023年度)

事業報告書

公益財団法人 吹田市国際交流協会

令和5年度（2023年度）公益財団法人吹田市国際交流協会 事業報告書

I 市民主体の国際交流・国際協力

市民の自主的な国際交流・国際協力の活動を支援します。自分たちとは異なる言語、文化的・社会的背景をもつ人びととの対話を通して、市民が国際感覚を養い、多様な人びとを認め合い尊重し合う多文化共生社会の実現を推進します。

1. 国際交流推進事業(旧 友好交流都市との交流事業)

新型コロナウイルス感染症の影響で姉妹都市との交流をはかることが難しい状況となっていました。友好交流都市の範囲を超えて市民主体の国際交流という視点に立ち、「知る、出会う、交流する機会(場)づくり」をコンセプトに、多様な人との繋がり場をつくりました。

「韓国のお正月あそび」 講師：朴 家英

日時：1月20日（土）

場所：SIFA 内教室

内容：韓国のお正月あそび（ゲームやクイズ）を通して、韓国の衣食住について知り、理解を深めます。パワーポイントを使って現地のお正月の様子を紹介します。

参加者：33名

2. 国際交流情報の収集及び発信

協会の活動紹介や報告、在住外国人に役立つ国際交流情報などを多言語で提供しました。特に今年度は教育に関する情報（子育て世帯向けイベント、入試情報など）の提供を重点的に実施しました。加えて、今年度より委託事業に関しては吹田市ホームページでも情報提供を実施しており、より多様な媒体からの広報力強化を試みました。一部の担当室課では、情報発信の際に相談センターのリンクを貼る等の効果も見られます。また、台風などの広域かつ大規模災害が想定される際には、気象や防災に関する多言語情報を提供しました（延べ1回）。

(1) 紙媒体による情報発信

・SIFA Times 発行回数：4回、延べ発行部数：6900部

・吹田市報掲載 掲載件数：23件

この他、イオン連携配架（市内2か所）や公共施設でのチラシ配架を実施しました。

(2) Web 媒体による情報発信

・協会ホームページ 掲載件数：125件×9言語（やさしい日本語含む）

・Facebook による情報提供 いいね：926件、フォロワー：1089名

・ミミヨリ info 登録者数：466名、配信数：93通

・ボランティア便り 配信数：12回

(3) 多言語情報閲覧コーナーの整備

・SIFA 文庫 開架書籍：79冊、貸出件数：24件

3. 市内大学との連携による留学生等と市民の交流

(1) 市内大学等のホストファミリープログラムの支援

留学生及びホストファミリーが互いの文化・習慣を知り、相互理解を深めることをねらいとして、家族ぐるみの国際交流活動を実施しました。

ア 大阪大学留学生ホストファミリープログラム連絡協議会への参加

日時：6月30日（金）14時～16時

1月19日（金）14時～15時

場所：大阪大学 国際教育交流センター

内容：留学生受入状況及び受入予定説明、各団体活動状況報告、OHP実施についての説明、意見交換

イ ホストファミリープログラムミーティング

日時：5月8日（月）15：00～15：45

場所：SIFA

参加者：9人

ウ 留学生とボランティアとの交流

1回目

日時：7月2日（日）13：00～17：00

場所：南千里地区公民館

参加者：15人

内容：会食をし、留学生の自国にまつわるクイズを行いました。

2回目

日時：1月21日（日）11：00～14：00

参加者：33人

内容：電車に乗って大阪市内に行き、日本の暮らしを身近に感じてもらうイベントを実施しました。スタンプラリー形式でクイズを出しながら市内を巡りました。

II 国際化推進の人づくり支援

多文化共生社会の推進のために、市民が他者理解の重要性を理解するための機会を増やし、未来を担う子供たちが多様な人たちとの出会いや交流・体験学習を通して、持続可能な社会形成のために活躍できる人材づくりを推進します。

1. 国際交流ボランティア活動支援

(1) 国際交流ボランティア登録

ア SIFA日本語ボランティア研修「はじめての日本語ボランティア」

SIFA日本語ボランティア教室への参加を希望するボランティア登録者を対象に、やさしい日本語やボランティアの心構えなどの講座を開催しました。

「はじめてのボランティア活動」

日時：4月1日（土）9：30～11：00

場所：ラコルタ（市民公益活動センター）会議室

人数：37名

内容：ボランティアとしての心得や地域社会での役割など

「はじめての日本語ボランティア」

実施日：4月1日（土）、4月2日（日）

場所：ラコルタ（市民公益活動センター）会議室

講師：榎原智子（SIFA日本語講師）

参加者：23人（1日13人、2日10人）

イ 新規ボランティア登録説明会

初めてボランティア活動をしようとする希望者を対象に、説明会を開催しました。協会の理念やボランティア活動の内容について説明をおこない、国際交流ボランティア登録を実施しました。今年度は、オンライン参加に関しては定員を設けず募集をしました。また、例年説明会で実施していたボランティア講座は別途ボランティア研修の日を設けて実施することとし、説明会では協会の理念や事業紹介のみ行いました。

日時：2月17日（土）10：00～11：50

場所：SIFA

参加者数：対面8名、オンライン14名

(2) ボランティア講座

「やさしい日本語でコミュニケーション～スキルアップ研修～」

日時：8月26日（土）10：00～15：30

場所：南千里地区公民館

対象者：SIFA継続ボランティア

参加者：28名

内容：日本語が十分に理解できない外国人の方達に、必要な情報をどのように伝えたら良いか、SIFAボランティア活動を振り返り確認しながら、「やさしい日本語」について改めて考える機会とし、さらに今後の活動で活かせる実践練習も行いました。

(3) ボランティアによる日本語学習支援

ア 日本語チューター

ボランティアと学習者が1対1又は1対2で日本語習得支援を行いました。学習者の日本語レベルや要望はさまざまなので、それぞれに寄り添った支援をしました。

期間：朝チューター

4月11日～3月19日 毎週火曜日 90分 ※8月活動なし

夜チューター

4月12日～3月13日 毎週水曜日 90分 ※8月活動なし

オンラインクラス

4月4日～3月31日 毎週決まった曜日9時～21時までの90分

回数：朝チューター 全43回

夜チューター 全40回

オンラインクラス 全587回

場所：SIFA内教室、ラコルタ（市民公益活動センター）、各種オンラインツール

参加者：朝チューター 延べ360組

夜チューター 延べ376組

オンラインクラス 延べ213組

参加費：500円/月

イ にこにこ日本語

外国人学習者とボランティアによる小グループでの「おしゃべり活動」を通して、ボランティアが日本語習得の支援をしました。協会が作成した対話型教材『はじめてのにこにこ』と『にこにこ』を使用し、生活に密着したさまざまなテーマについて、おしゃべり活動を実施しました。

期間：4月8日～3月23日 ※8月活動なし

日時：毎週土曜日10：00～11：30

回数：全41回（初回4月8日はボランティアガイダンス）

場所：SIFA内教室、ラコルタ（市民公益活動センター）

千里市民センター、南千里地区公民館、花とみどりの情報センター

班構成：1班～4班。1班は日本語入門レベルクラス、テキスト『はじめてのにこにこ』を使用。2～4班はテキスト『にこにこ』を使用。

参加者：学習者 延べ533人、ボランティア 延べ522人

参加費：500円/月

ウ みんなの漢字

外国人学習者とボランティアが小グループで、プリント教材を使って、生活のさまざまな場面で目にする漢字を学びました。

期間：4月8日～3月23日

日時：毎週土曜日12：30～14：00 ※8月活動なし

回数：全40回（初回4月8日はボランティアガイダンス）

場所：SIFA内教室、ラコルタ（市民公益活動センター）

班構成：1～2班（日本語初級者と初級以上の学習者でレベルを分けて実施）

参加者：学習者 延べ278人、ボランティア 延べ266人

参加費：500円/月

エ 日本語わいわい

日本語交流活動を通して地域で暮らすみんながともに学ぶ場です。外国人ボランティアと日本人ボランティアと一緒に活動し、学習者と生活にまつわるテーマについて日本語でわいわいおしゃべりしました。お互いの文化や考え方についての理解を深めるとともに、外国人参加者の「外国人」としての面だけでなく、同じ地域に住む市民としての面に目を向け、子育てや仕事、生活のことについて語り合うこと、外国人学習者、ボランティア双方にとって家や職場以外に気軽に来られる居場所となることを目指して実施しました。

期間：4月7日～3月22日 ※8月活動なし

日時：毎週金曜日 10：00～11：30

回数：40回（初回4月7日はボランティアガイダンス）

場所：SIFA 内教室

参加者：学習者 延べ287名、ボランティア 延べ441名

参加費：500円/月

2. 語学教室

学習者の知識やコミュニケーション能力の習得だけでなく、さまざまな国の文化や生活習慣を知る機会を提供し、外国語に慣れ親しむことを手始めに国際理解の意識を高め、地域とともに生活する隣人としての外国人支援の重要性を伝えました。また、子供たちが英語学習を通して国際理解を深める機会となっており、グローバル人材の育成に努めました。

開講言語：英語、中国語、韓国朝鮮語、ベトナム語、スペイン語

参加登録人数：260人（通年クラスは2024年3月時点の受講者登録数）

(1) 通年クラス

【英語】

大人クラス

講師：Hosea Lee Baker III、Nhon Nguyen、Douglas Rodger James、Marc-Eric Tremblay、Valles Ruben、Karen Miyuki Egawa、Liliana Diankova

親子（幼児）クラス

講師：Brian Rowlinson、Diankova Tatsumi Liliana

小学生クラス

講師：Brian Rowlinson、Douglas Rodger James、Karen Miyuki Egawa、Diankova Tatsumi Liliana

【中国語】

講師：山口小百合

【韓国朝鮮語】

講師：朴家英

【ベトナム語】

講師：ファム フィ ハイ イェン

[表1 語学教室のクラス数と学習者数]

講座名	クラス数	学習者数
大人(レベルクラス)	11	99人
大人(テーマクラス)	3	31人
オンライン	1	2人
旭通教室	2	14人
親子(幼児)英語	2	9人
小学生英語	6	39人
中国語	2	12人
韓国朝鮮語	3	38人
ベトナム語	1	6人

(2)短期クラス

[表2 短期教室(大人)]

英語で絵日記	Nhon Nguyen	
1)5月18日~7月20日	10回	3人
英語でチャット	Nhon Nguyen	
1)5月12日~7月14日	10回	3人
旅で役立つ英語フレーズ	Nhon Nguyen	
1)10月6日~12月15日	10回	5人
2)1月12日~3月22日	10回	8人

[表4 短期教室 韓国朝鮮語]

ドラマで学ぶ韓国朝鮮語	朴家英	
5月9日~7月10日	10回	7人
旅で使う韓国朝鮮語	朴家英	
10月3日~12月5日	10回	8人
文化を学ぶ韓国朝鮮語	朴家英	
1月9日~3月12日	10回	5人

[表5 短期教室 スペイン語]

はじめてのスペイン語	Mariano Hernandez	
1)5月8日~7月10日	10回	6人
2)1月15日~3月25日	10回	6人
はじめてのスペイン語Ⅱ	Mariano Hernandez	
10月2日~12月11日	10回	9人

(3) キッズサマークラス

[表5 キッズサマークラス]

小学1・2年生初心者①	Rodger Douglas	
8月1日～8月3日	3回	7人
小学3・4年生	Rodger Douglas	
8月1日～8月3日	3回	1人
小学5・6年生	Rodger Douglas	
8月1日～8月3日	3回	5人
中学生・高校生	Hosea Lee BakerⅢ	
8月21日～8月23日	3回	4人

[表5 キッズサマークラス(韓国朝鮮語)]

中学生・高校生	朴家英	
8月21日～8月23日	3回	4人

3. 異文化理解・啓発事業

(1) 多文化まつり

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できませんでしたが、令和5年度は開催することができました。「みんなで輪(わ)っと多文化まつり」をテーマに、今まで、そしてこれからのつながり(仲間づくり)の輪を広げ、地域とつながり、多様な生き方を認め、支え合うことができる社会を目指し多文化まつりを実施しました。活動においては、世界のアニメや着物・浴衣着付け体験をはじめ、合計14の企画を開催することができました。様々な企画を通して、多様な参加者の間でつながりができ、SIFAから生まれたつながりの輪を実感できました。

期間：11月3日(金)～11月11日(土)

場所：SIFA内教室、ラコルタ(市民公益活動センター)

千里市民センター、南千里地区公民館

企画：① 世界中のアニメ	参加者数：38人
② 着物・浴衣着付け体験	参加者数：24人
③ バザー	参加者数：145人
④ やさにちチェック	参加者数：21人
⑤ 私の国の紹介	参加者数：147人
⑥ 日越50周年イベント	参加者数：62人
⑦ シンギングボウル	参加者数：16人
⑧ ファッションショー	参加者数：45人
⑨ ことわざ	参加者数：12人
⑩ 共に学ぶ防災	参加者数：8人

- | | |
|--------------|------------|
| ⑪ ウォーキング | 参加者数： 11 人 |
| ⑫ 私の国のおいしい料理 | 常設 |
| ⑬ ハラル食を作る | 参加者数： 10 人 |
| ⑭ ハロハロ動物園 | 常設 |

(2) 多文化共生講座「多文化ぶらす」

民族や国籍、文化的・社会的背景、言語などの「違い」を認め合い、お互いに対話ができる市民として共に暮らす豊かな地域づくりのために講座を開催しました。

「難民・避難民支援の現場から～私たちにできること」

日時：8月23日（水）14:00～16:00

場所：南千里地区公民館 705 会議室

講師：ビスカルド篤子（カトリック大阪大司教区社会活動センター・シナピス）

参加者：22 人

内容：日本で暮らす「難民」について、紛争や人権侵害などさまざまな事情で故郷を追われた難民移住者の支援をしてこられた講師が、支援の現場で講師が感じてきたこと、大切にしていることなどを語り、自分たちができる事を考えました。

「多文化共生＝モザイク」

日時：12月3日（日）13：30～15：00

場所：吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

講師：中原あやこエリアネ、ユン ムンヒ、グェン フォン アイン、レナ アドリアニ、服部貴子（吹田市多文化共生ワンストップ相談センター 多言語相談員）

参加者：24 人

内容：モザイクアートの作成、各国の NG 行動クイズ、講師出身国（インドネシア、韓国等）のお茶コーナーをしました。モザイクアートやクイズでは、一人ひとりの違いや個性に気付き、自国では当たり前のことであっても他国では違うこと等、新たな気付きとなるきっかけ作りしました。お茶コーナーでは、お茶を飲みながら参加者の交流を図りました。

「私が安心する“トコロ”～場所が居場所になる過程～」

日時：1月13日（土）15：00～16：30

場所：南千里地区公民館 視聴覚室

講師：阪上由香（NPO 法人 FAIR ROAD 理事長）

参加者：16 人

内容：前半は、FAIR ROAD の問題意識や事業、外国ルーツの子供たちの声、大阪市内の子どもたちの居場所、居場所になるために必要なこと、地域の多様な人々が安心できる場所を作るためにという内容でした。後半は、ワークショップ「誰もが安心できる居場所をつくるために」を行い、グループで発表、共有しました。

4. 国際理解事業

小学校低学年向けの「がっこう編」、中・高学年向けの「食べもの編」「モノ編」「かんきょう編」の4種類を出前授業「国際理解パッケージ」とし、市教育委員会の「ドキドキワールド」の授業の一環として市内小・中学校において開講しました。パッケージは、コーディネーター（有償ボランティア）による各テーマ（食べもの等）の日本と世界のつながりについての話及びそれに関連したクイズ、外国人講師によるテーマに関するプレゼンテーション及び子供たちからの質問コーナーで構成されています。令和5年度は、コーディネーター4人、外国人講師延べ16人で実施しました。

開催回数： 35回

受講者数： 1684人

【実施日/回数/学校/学年/人数/テーマ】

- (1) 7月6日/1回/南千里中学校/1年生/126人/
食べもの編 がっこう編 モノ編 様々な国
- (2) 7月7日 /1回/光の森/中学生1～3年/7人/食べもの編 ブラジル
- (3) 7月13日/1回/学びの森/小学4年生～中学3年生/10人/食べもの編 ベトナム
- (4) 10月12日/1回/光の森/中学1～3年生/7人/がっこう編 中国
- (5) 10月13日/1回/学びの森/小学4年生～中学3年生/10人/がっこう編 台湾
- (6) 11月9日/1回/古江台小学校/4年生/93人/モノ編 台湾
- (7) 12月7日/2回/高野台小学校/3～4年生/98人/食べもの編 韓国
- (8) 12月8日/2回/津雲台小学校/3年生/106人/たべもの編 中国
- (9) 12月11日/2回/吹田東小学校/古江台小学校/4～6年生/151人/がっこう編 中国
- (10) 12月14日/2回/古江台小学校/6年生/97人/かんきょう編 中国
- (11) 12月14日/2回/高野台小学校/1～2年生/100人/がっこう編 中国
- (12) 12月14日/1回/岸部第一小学校/3～4年生/78人/たべもの編 ブラジル
- (13) 12月14日/2回/高野台小学校/1～2年生/100人/がっこう編 中国
- (14) 12月15日/2回/古江台小学校/1年生/134人/がっこう編 台湾
- (15) 12月18日/2回/古江台小学校/2年生/121人/がっこう編 中国
- (16) 1月18日/1回/学びの森/小学4年生～中学3年生/10人/もの編 韓国
- (17) 1月25日/1回/光の森/中学1～3年生/7人/モノ編 韓国
- (18) 2月15日/2回/山田第三小学校/5年生/42人/かんきょう編 ベトナム
- (19) 2月15日/2回/江坂大地小学校/2年生/80人/がっこう編 中国
- (20) 2月16日/2回/吹田東小学校/古江台小学校/1～2年生/108人/がっこう編 中国
- (21) 2月16日/2回/千里たけみ小学校/4年生/73人/たべもの編 韓国
- (22) 2月28日/1回/江坂大池小学校/4年生/79人/モノ編 台湾
- (23) 3月4日/1回/高野台小学校/6年生/47人/モノ編 ブラジル

5. 国際交流団体等支援・連携事業

(1) 共催・後援・協力事業の実施

・交流・連携促進事業/テーマカフェ

「マイクロアグレッション」について考えよう」

日時：11月7日（火）18：30～20：00

場所：ラコルタ（市民公益活動センター）会議室2・3

講師：北川知子（NPO 法人 とんだばやし国際交流協会 理事長）

参加者：14人

(2) MUSE たかつきカレッジクラブ講座

株式会社関大パンセより委託されている子供と大人の両方を対象とした英語教室を開催しました。本年度は、2コース各5回ずつ全10回実施しました。

コース：Aコース 講座名：Easy Peasy English（小学校1～3年生対象）

Bコース 講座名：大人の会話（大人対象）

日時：6月6日、13日、20日、27日、7月4日（毎週火曜日）

Aコース 17:10～18:00

Bコース 15:30～17:00

講師：ダグラス ロジャー ジェームス

受講者：Aコース 延べ67人

Bコース 延べ64人

(3) 関西大学南千里国際プラザとの連携

春と秋に開催された関西大学留学生別科の入学式、修了式へ出席し（オンライン含む）、地域団体の代表として挨拶をしました。地域の中での受け入れ支援体制について、情報提供などに努めました。

(4) 国際交流協会ネットワークおおさかを通じた他団体との連携

大阪府内の国際交流協会による「国際交流協会ネットワークおおさか実行委員会」（構成11団体）に参画し、ボランティア団体や国際交流関係団体、関係諸機関などとのつながりの場を作り、さまざまな情報交換を行い、広域的な相互連携、協力体制の維持継続を行いました。

定例会：毎月1回

場所：大阪国際交流センター（オンライン併用）

構成団体：池田市市民活動部人権・文化国際課、和泉市総務部人権・男女参画室、

（公財）大阪国際交流センター、（公財）大阪府国際交流財団、

（公財）吹田市国際交流協会、（公財）とよなか国際交流協会、

（特活）とんだばやし国際交流協会、（公財）箕面市国際交流協会、

オブザーバー：大阪府都市魅力創造局国際課、堺市文化観光局文化国際部国際課、

（特活）多文化共生マネージャー全国協議会

(5) 吹田市国際交流団体ネットワークほかとの協力連携

・第10回吹田市日本語教室ネットワーク連絡会

日時：1月19日（金）15:30～16:30

参加団体：西山田あいうえお、たのしい日本語、千里国際友好会、日本語クラブ、

識字学級文字板クラブ、ラコルタ（市民公益活動センター）、SIFA事務局

目的：情報や課題を共有し、教室間・ボランティア間の交流を図ること、市内全体で学習者やボランティアの均衡を図ること、地域の課題を元にボランティア研修会など開催し、ボランティアの学びの機会を提供すること。

Ⅲ 在住外国人の支援

1. 日本語教室の開催

入国制限が少しずつ緩和され、新規入国者数が増えたことにより、入門クラスの学習者が前年度より増加しました。学習者は、近隣大学の留学生及びその家族が多い傾向があります。また、今年度についてもウクライナ避難民の方も参加していました。

(1) 日本語1・2（入門・初級クラス）

ア 日本語1・2（入門・初級クラス）

短期間で生活に必要な一定レベルの日本語を学ぶことができるクラスです。日本語教師有資格者が講師としてテキストを用いて、日本語1（入門レベル）と日本語2（初級レベル）のクラスを開講しました。1回90分のクラスを週2回実施しました。午前中のクラスには、ボランティアによる保育を設けました。

期間：4月10日～3月25日

日時：月曜日・木曜日（10:00～11:30、13:00～14:30のいずれかの時間）

回数：日本語1 合計83回、日本語2 合計83回

場所：SIFA内教室

講師：後藤範子、榎原智子（日本語教師有資格者）

参加者：日本語1 延べ785人、日本語2 延べ834人

イ サマーコース（ひらがな・かいわコース）

日本語1・2の学習者をフォローするとともに、日本語の習得度が高くなく、日本語1・2の前期クラスでの学習が難しい新規の学習者に対し、秋以降の後期クラスにおいて、スムーズに学習を始められるよう、夏季期間に集中したクラスを実施しました。

期間：8月7日～8月10日 かいわ レベル1コース：10:00～11:30

かいわ レベル2コース：13:00～14:30

回数：かいわ レベル1コース、かいわ レベル2コースともに全4回

場所：SIFA内教室

講師：後藤範子、榎原智子（日本語教師有資格者）

参加者：かいわ レベル1 コース 延べ 42 人
かいわ レベル2 コース 延べ 22 人

ウ 日本語教室発表会

日本語教室の学習者が日本語でのスピーチを行うことで、学習成果を発表することに加え、地域住民との交流を図るための機会として交流会も実施しました。直接参加できなかった方へのオンライン配信も実施しました。

日時：12月10日（日）10:00～12:30

場所：千里市民センター 多目的ルーム1・2、SIFA 内教室

参加者：発表者 11 人

観覧者 32 人

配信視聴者 72 人

エ 使える日本語

中級レベルの学習者を対象に、講師がテキストを使用して授業を行いました。令和5年度はオンラインクラスとして開講し、協会の日本語教室の日本語2に参加していた学習者が参加しやすいような時間帯で開講しました。

期間：4月12日～3月13日

回数：40回

場所：オンライン

講師：榎原智子（日本語教師有資格者）

参加者：延べ466人

2. コミュニティ通訳ボランティア同行事業

(1) コミュニティ通訳ボランティア病院同行事業

日本語による会話が十分でない外国籍市民がことばの壁により医療機関を受診する機会が失われないように、『コミュニティ通訳ボランティア同行事業に関する覚書』に基づいて、協会に登録しているコミュニティ通訳ボランティアが同行し通訳をしました。病院からの依頼は外来での診察・検査時の通訳が多く、保健センターからは乳幼児の定期健診が主な依頼内容でした。

同行先：提携病院（吹田市民病院、済生会吹田病院、済生会千里病院）、
保健センター（母子保健課）

登録者：コミュニティ通訳ボランティア 12名（英語7名、中国語5名）

依頼件数：51件

（月別内訳：4月3件、5月6件、6月5件、7月5件、8月7件、

9月5件、10月5件、11月4件、12月1件、1月1件、2月4件、3月5件）

依頼言語：中国語 42件、英語 9件

(2) コミュニティ通訳ボランティア行政窓口同行・スキルアップ事業

ア コミュニティ通訳ボランティア行政窓口同行

外国籍市民が吹田市役所等で各種手続きや相談を行う際に、協会のコミュニティ通訳ボランティア養成講座を修了した有償ボランティアが同行通訳を行い、円滑な手続きや相談のサポートをしました。

同行先：市長部局（市民課、保育幼稚園室、生活福祉室他）43件、
市長部局以外の機関等 63件

登録者：行政通訳ボランティア 38名

（英語 17名、中国語 9名、韓国朝鮮語 2名、タイ語 2名、ベトナム語 1名、
フランス語 3名、ネパール語 2名、アラビア語 2名）

依頼件数：103件

（月別内訳：4月 14件、5月 13件、6月 8件、7月 8件、8月 6件、
9月：12件、10月：2件、11月：8件、12月：19件、1月：1件、2月：6件、
3月：6件）

依頼言語：英語 65件、中国語 32件、ベトナム語 1件、ネパール語 5件

イ 行政通訳ボランティア養成講座実施

日時：① 7月28日（金）13：30～16：00

② 7月29日（土）9：30～12：00

場所：SIFA内教室

参加者：18人

内容：① コミュニティ通訳概論・通訳の役割・倫理・行動規範・ケーススタディ

② 通訳基礎トレーニング

ウ コミュニティ通訳ボランティア行政窓口同行スキルアップ事業

「日本における言語的・文化的マイノリティ住民の地域保健」

日時：12月23日（土）10：00～12：00

会場：SIFA内教室

講師：小笠原理恵（大阪大学大学院医学系研究科 特任講師）

参加者：13人

内容：政府が公表している統計データを使って外国籍住民の現状や、「言語的・文化的マイノリティ住民」として、中国帰国者の医療受診についての講義を聞き、医療現場での課題・問題を知り、ボランティアをする上で私たちがどういった視点が必要なのかを考える機会とした。

エ 「さくら広場」の活動説明会

日時：11月15日（水）15：30～17：00

場所：竹見台中学校

参加者：12人

内容：協会ボランティアを対象に、吹田市教育委員会が実施している外国ルーツの子供たちへの学習支援・母語支援活動「さくら広場」の概要の説明を行った。

3. 地域事業への在住外国人の参加促進

日本語教室に通う学習者や留学生の多くが登録している多言語メーリングリスト「ミミヨリ INFO」を活用し、新型コロナウイルスやワクチン接種の情報はじめ、市民公益活動団体や地域の商店街などが主催する地域行事等に、在住外国人が参加しやすくなるよう SNS 等を利用して情報提供をしました。また、地域団体等から紹介された事業やイベント等について、協会が日本語の学習者や窓口において情報提供をしました。

4. 外国にルーツをもつ子供の支援

(1) ハロハロ SQUARE（子供の放課後居場所作り及び学習支援）

ア 定例事業

1～3 学期に分けて活動し、学期末に子供が交流するイベントを開催しました。活動自体は「小学生部」と「中高生部」の 2 クラスに分けて、ボランティアと子供が 1 対 1、または 1 対 2 で、子供の希望に合わせて勉強、対話、遊びなどをしました。子供同士の交流、またボランティアとの交流を重ねることによって、日本語の上達に貢献し、居場所につながるよう取り組みました。活動に参加した子供たちの多くは中国、ベトナム、そしてネパール出身者でした。子供たちの人数も増加傾向にあります。

対象：小学 1 年生から高校 3 年生の外国にルーツのある子供たち

期間：4 月 14 日～3 月 22 日

日時：毎週金曜日 18：00～20：00

回数：全 40 回

参加者：子供 延べ 752 名

ボランティア 延べ 535 名

イ 春休み・夏休みの自習室、お楽しみ会

休業期間中は、宿題や自主課題のフォローを行うため、自習室を開きました。また、各学期の最終日はお楽しみ会を開きました。2 学期のお楽しみ会において作成した「〇×クイズ」の問題は、吹田市芸術芸能フェスティバル（於：メイシアター）で展示しました。

夏休み自習室

実施日：8 月 4 日(金)、8 月 18 日(金)、8 月 21 日(月)、8 月 24 日(木) 全 4 回

参加者：子供 延べ 16 人

春休み自習室

実施日：3 月 25 日(月)、3 月 28 日(木) 全 2 回

参加者：子供 なし

お楽しみ会

実施日：7 月 21 日(金)、12 月 22 日(金)、3 月 22 日(金) 全 3 回

参加者：子供 延べ 61 人、ボランティア 延べ 41 人

(2) 帰国・渡日児童生徒支援事

大阪府教育庁「帰国・渡日児童生徒学校生活サポート事業」三島地区実行委員会が主催する「多言語進路・学校生活サポートガイダンス」を通して、高校進学など進路選択のための情報提供と相談に協力しました。

実施日：6月1日（木）、9月28日（木）、11月30日（木）

場所：高槻市総合センター、摂津市立コミュニティプラザ

5. 子育て支援「こあらくらぶ」

外国人ママ・パパの日本での子育ての不安を和らげられるよう、悩みごとを話して共感し、情報共有ができるような交流の場をつくりました。子育て中の外国人と同じ世代のボランティアが参加し、絵本の読み聞かせや手遊び、季節の行事などを盛り込んだ活動をしました。日本で生まれ育った子供もいれば、海外から渡日した子供がいるなど利用者の傾向はそれぞれです。

対象：外国人の親子、日本人の親子、妊娠中の人

実施日：5月24日（水）、6月14日（水）、7月5日（水）、9月13日（水）、
10月18日（水）、11月22日（水）、12月6日（水）、1月24日（水）、
2月14日（水）、3月6日（水）

回数：10回

参加者：延べ79人（大人：39人、子供40人）

ボランティア：延べ16人

6. 防災減災事業

災害時における外国人の支援体制の構築を目的として、多言語での情報発信、市と連携して災害時の外国人支援に関する研修を行いました。避難所において、日本語が苦手な外国人へ対応するためのツール「外国人対応初動キット」を作成し、市内の各避難所に配布しました。

(1) 情報発信

行政や関連機関等が発信している防災に関する情報を多言語で発信しました。発信はホームページやSNS等、必要に応じて様々なツールを使用しました。

(2) 研修の実施

「災害時外国人支援とやさしい日本語」

日時：11月22日（水）13：30～17：30

講師：土井佳彦（NPO多文化共生マネージャー全国協議会 代表理事）

参加者：26名（市職員、SIFA職員）

研修内容：第1部では災害時の具体的な外国人対応とやさしい日本語についての講義を受け、参加者がグループやペアになってやさしい日本語についてのロールプレイを体験しました。第2部では「災害時外国人支援チェックシート」を活

用し、吹田市文化スポーツ推進室、危機管理室、吹田市国際交流協会がそれぞれの現状を共有し、講師からアドバイスを受け、今後の課題について話し合いました。この研修は、地域国際化推進アドバイザー派遣（一般財団法人自治体国際化協会）を受けて実施しました。

(3) 避難所で使用する外国人対応初動キットの作成と配布

避難所において、日本語が苦手な外国人へ対応するためのツール「外国人対応初動キット」（多言語指さしボード、避難者登録カード、ピクトグラム、多言語表示シートをラミネート加工したもの）を作成して、吹田市内 120 カ所の避難所に配布しました。

7. 吹田市多文化共生ワンストップ相談センター

吹田市における外国人の受入環境整備を促進し、多文化共生社会の実現に資することを目的とし、外国人に対し、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て、子供の教育等の生活に係る適切な情報や相談場所に迅速にアクセスできるよう、情報提供及び相談を多言語で行うワンストップ型の相談窓口を運営しました。

(1) 対応日時：月曜日～金曜日 10:00～16:00

(2) 曜日別対応言語：

月曜日・木曜日・金曜日＝日本語、英語、ロシア語

火曜日・水曜日＝日本語、英語、中国語、ロシア語、韓国朝鮮語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ポルトガル語

(3) 相談方法：ア 窓口来訪

イ 電話（06-6835-1770）

ウ Eメール（soudan@suita-sifa.org）

(4) 人員体制：ア 主任相談員 1名

イ 相談員 1名

ウ 多言語相談員 7名（うちコーディネーター 1名）

（英語、中国語、韓国朝鮮語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ポルトガル語）

(5) 相談内容：

ア 入管手続 46件（ビザ申請、就労許可申請、難民申請）

イ 雇用・労働 29件（仕事探し、面接対策、仕事を辞める）

ウ 医療 16件（医療機関受診、転院、予防接種）

エ 出産・子育て、教育 112件（学習、受験、保育園入園・転入手続き、出産）

オ 日本語学習 101件（日本語教室を探している、日本語を学びたい）

カ 身分関係 21件（結婚、離婚、DV、国際ロマンス詐欺）

キ 通訳・翻訳 41件（医療通訳、行政通訳を探している、書類翻訳）

ク その他

福祉 57件（給付金申請）、住宅 28件、手続き一般 30件、マイナンバー 3件、交通・運転免許 3件、社会保険・年金 17件、ウクライナ関連 2件、コロナウイルス関連 3件、税金 10件、その他 34件（ボランティア問合せ、渡航に関する問

い合わせ、卓球場を探しているなど)

(6) 相談内容・相談者等の傾向：

多岐にわたる相談があり、とりわけ複合的な課題（ビザ、就労、金銭問題、家族問題）などが見受けられました。専門家の力を借りながら、他機関連携で相談者を支えるケースが目立ちました。外国人が日本文化、風土を感じながら日本での生活が安定していくように包括的支援が求められています。

(7) 専門家相談会：計 12 回実施

- ア 行政書士 5/30, 8/1, 11/28, 2/6 (4 回)
- イ 社会保険労務士 4/11, 7/11, 10/10, 1/9 (4 回)
- ウ 弁護士 6/14, 9/13, 12/13, 3/13 (4 回)

(8) 情報発信

- ア 相談センターホームページ 掲載件数：47 件
- イ SIFA ホームページ 掲載件数：9 回 ※7 月開催分より掲載開始
- ウ 吹田市ホームページ

吹田市委託事業について、市ホームページ上にて情報提供を開始しました。

専門家相談について、イベントページに掲載しました。

- エ 会報誌 SIFA Times 特集記事掲載：2023 年 10 月号
広告掲載：2023 年 7 月号

- オ SIFA の Facebook ページ投稿
- カ 吹田市報 掲載件数：9 件 (外国人のための専門家相談)

(9) 人材育成 (研修・指導等)

- ア 内部研修 (スーパーバイズ)：4 回実施 (6/28, 9/27, 12/6, 3/27)
- イ 外部研修：計 7 回参加
 - (ア) RINK 通訳者・相談員スキルアップ講座 5 回 (6/17, 7/1, 7/15, 7/29, 8/26)
 - (イ) OFIX 相談者・通訳者研修 1 回 (9/29)
 - (ウ) 外国人のための防災セミナー 1 回 (9/8)

8. その他の外国人支援

(1) 行政情報などの提供

協会ホームページや日本語学習者や協会窓口や事業参加者へ、必要だと思われる行政情報 (医療、進学等) の提供をしました。

(2) 外国人のキャリアアップにつながる支援

外国人が自分のスキルを活かし活躍できる機会を提供するため、行政文書の翻訳を協会の関係する外国人に依頼しました。また、外国人が活躍しやすい社会整備のために、協会の活動に関連する内容の研修やセミナー等について、他団体からの要望に応じて協会が講師を派遣しました。

ア 翻訳

- ・見積書 2 件
- ・請負 2 件

イ 研修請負

「ちがいを豊かに」多文化共生教育に関する教職員研修

実施日：7月28日（金）

主催・場所：藤白台小学校

参加者：25人

講師：中原エリアネあや子、サブコタ プラサムサ、北山朋美、大橋亜由美

ウ 吹田駅前活性化ビジョンコンテスト「インターカルチュラルな吹田駅前に向けて」

日時：10月14日（土） 10:00～18:00

主催：すいたライジングサン100実行委員会

発表者：SIFAインターン（チョウ イギ、リュウ コウケン、チャン チャウ ザン）

成績：優秀賞

IV SIFA 賛助会員

協会の事業への理解と支援を得るために、令和5年度活動報告書を作成しました。

	令和5年度	令和4年度
個人会員	489名（489口）	595名（598口）
法人会員	8法人（8口）	9法人（9口）
合計	（497口）	（607口）

V その他

【周年事業】

「吹田市国際交流協会 公益財団法人移行10周年記念式典」

主催：（公財）吹田市国際交流協会

日時：11月11日（土）14:00～16:00

場所：千里市民センター大ホール

参加者：58人

【受賞】

小川勉前理事長「吹田市文化功労者」受賞

日時：11月3日（金）

場所：メイシアター（吹田市文化会館）

【参加・協力】

NATS 多文化共生担当者会議

日時：7月13日（木）10:00～11:15

10月5日（木）10:30～12:00

2月13日（火）14:00～17:00（災害時の外国人対応研修）

【後援】

- ・事業名：ワールドキャンパス吹田訪問事業
主催団体：吹田国際隣人グループ SING
開催期間：7月5日（水）～7月12日（水）
- ・事業名：講演会とワークショップ「7カ国語で話そう」
主催団体：一般財団法人 言語交流研究所・ヒッポファミリークラブ
開催日時：6月18日（日）10:00～11:30
11月15日（水）19:00～21:00
11月16日（木）10:00～11:30
11月19日（日）10:00～12:00
11月25日（土）10:30～12:30
11月26日（日）10:00～11:45
12月3日（日）10:00～12:00
2月25日（日）10:00～11:30
3月8日（金）19:00～20:30
3月13日（水）19:00～20:30
- ・事業名：第23回2023多民族共生人権研究集会
主催団体：第23回2023多民族共生人権研究集会実行委員会
開催日時：7月26日（水）10:30～16:30

【調査研究協力】

- ・「多文化共生ワンストップ相談センターの外国人相談員に関する調査－複数の立ち位置を有する外国人相談員へのアンケート」の研究への協力（大阪人間科学大学 教員）
- ・「吹田市と外国人支援」の研究への協力（大阪府立豊中高等学校国際関係3班）
- ・「外国人労働者と日本語教育に関する研究」（大阪大学人間科学部人間科学科4年生）
研究期間：2023年9月～12月

【中学生職業体験学習受入】

- ・豊津西中学校
日時：11月7日（火）・8日（水）9:00～15:00
参加者：2人
- ・第一中学校
日時：2月28日（水）・29日（木）9:00～15:00
参加者：1人

【研修参加】

- ・「行政における文書事務について」
日時：7月11日（火）15:30～17:00
主催：大阪府地域国際化協会・国際交流協会ネットワークおおさか
- ・「在日コリアンを知っていますか？～これから多文化共生を考えるために～」
日時：2月1日（木）15:30～17:30
主催：大阪府地域国際化協会・国際交流協会ネットワークおおさか

・「弁護士との座談会」

日時：9月26日（火） 14:30～16:30

主催：大阪府地域国際化協会・国際交流協会ネットワークおおさか

【職員研修】

ボランティア・コーディネーターについて、スタッフとボランティアの役割等に関する研修を実施しました。また、ボランティア活動での困りごとなどを共有しました。

・「ボランティアとスタッフのより良い関係づくりに向けて」

日時：9月2日（土） 14:15～15:15

講師：春貴いさお（ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）センター長）

参加者：5人

・「ボランティアコーディネーションコンサルティング研修」

第1回※2日に分けて開催

日時：12月11日（月）10:00～12:00

12月21日（木）10:00～12:00

第2回

日時：2月2日（金）10:00～12:00

主催：ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）

講師：NPO法人市民ネットすいた 理事長 柳瀬 真佐子

【理事会・評議員会など】

ア 理事会・評議員会

・第1回通常理事会：5月10日（水）

議案第1号 令和4年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業報告及び決算書の承認について

議案第2号 公益財団法人吹田市国際交流協会理事及び監事の任期満了に伴う次期候補者の推薦について

議案第3号 令和5年度公益財団法人吹田市国際交流協会定時評議員会の招集について

報告第1号 理事長・副理事長職務執行状況報告について

・第1回臨時理事会：5月25日（木）

議案第4号 公益財団法人吹田市国際交流協会理事長並びに副理事長及び専務理事の選定について

・定時評議員会：5月25日（木）

議案第1号 令和4年度公益財団法人吹田市国際交流協会決算書（案）の承認について

議案第2号 公益財団法人吹田市国際交流協会理事8名の選任について

報告第1号 令和4年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業報告について

・第2回臨時理事会：9月5日（火）

- 議案第 5 号 令和 5 年度（2023 年度）事業計画書変更の件
- 議案第 6 号 令和 5 年度（2023 年度）予算補正の件
- 議案第 7 号 「特定費用準備資金等取扱規程」制定の件

・第 2 回通常理事会：3 月 12 日（火）

- 議案第 8 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業計画書（案）について
- 議案第 9 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会収支予算書（案）について
- 議案第 10 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会資金調達及び設備投資の見込みについて
- 議案第 11 号 規則 9 職員就業規則の改訂について
- 議案第 12 号 就業規則の改訂に伴う契約職員（有期）の種類の変更について
- 議案第 13 号 「経営改善チーム」「協会のあり方検討チーム」の設置要綱について
- 議案第 14 号 令和 5 年度第 1 回臨時評議員会の招集について
- 報告第 2 号 規則 9 職員就業規則の修正について
- 報告第 3 号 理事長及び副理事長職務執行状況報告について
（検討案件）
- 第 1 号 「賃金退職金規程（案）」について
- 第 2 号 理事の報酬について
- 第 3 号 事務局長を理事（常務理事）に任命することについて

・第 1 回臨時評議員会：3 月 26 日（火）

- 議案第 3 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会事業計画書(案)について
- 議案第 4 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会収支予算書(案)について
- 議案第 5 号 令和 6 年度公益財団法人吹田市国際交流協会資金調達及び設備投資の見込みについて
- 報告第 2 号 職員就業規則の改訂及び契約職員（有期）の種類の変更について
- 報告第 3 号 「経営改善チーム」及び「協会のあり方検討チーム」の設置及び設置要綱について

イ 理事者懇談会：10 月 5 日（木）15:00～16:30

検討案件：今後の協会運営について等

ウ 協会運営検討ワーキンググループ会議

- ・令和 5 年度第 1 回（第 4 回）：4 月 17 日（月）13:30～15:30
検討案件：今後の検討課題と検討方法について、ワーキンググループの年間運営スケジュールについて
- ・令和 5 年度第 2 回（第 5 回）：6 月 19 日（月）13:30～15:30
検討案件：今年度の経営状況と戦略について（人員配置と経営計画等）
- ・令和 5 年度第 3 回（第 6 回）：7 月 31 日（月）13:30～15:00
検討案件：協会四半期決算報告、人員配置、経営改革案等

- ・令和5年度第4回（第7回）：9月11日（月）13:30～15:30
検討案件：収支シミュレーションの検討、運営検討WGの進め方
- ・令和5年度第5回（第8回）：12月18日（月）13:30～15:30
検討案件：今後のワーキンググループについて

エ 公認会計士による決算監査の実施

- ・令和4年度決算監査：4月27日（木）

オ 監事監査の実施

- ・令和4年度決算監査：4月27日（木）

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年5月
公益財団法人 吹田市国際交流協会